

ARINA株式会社が運営する幼児、小学生の親御さん向けの教育メディア「おうち教材の森」(<https://naki-blog.com/study/>)は、日本全国の中学生以下のお子さんをお持ちの親御さんを対象に「幼児の子育て、いちばんつらい瞬間は？」とアンケート調査を実施しました。その結果を公表します。

- 調査方法: インターネット調査
- 調査人数: 200人(10代:2人、20代:29人、30代:81人、40代:62人、50代:19人、60代以上:7人)
- 調査主体: ARINA株式会社、おうち教材の森
- 調査時期: 2022年3月3日
- 調査レポート: <https://naki-blog.com/study/survey-report-56>

\* 本アンケート結果を引用する場合は「おうち教材の森」のURL (<https://naki-blog.com/study/>)を使用してください。

## 調査結果

「幼児の子育て、いちばんつらい瞬間は？」とアンケート調査した結果、1位は『夜泣きに付き合う時』でした。



### 1位: 夜泣きに付き合う時

- 自分も眠い中、根気強く付き合うしかないのでストレスを感じる。
- 睡眠不足になって疲れるから。
- 毎日夜泣きが何度もあると、なかなか睡眠時間が取れず、睡眠不足で辛いからです。
- 親も子も寝不足になるので本当につらかったです。

## 2位: 駄々をこねられた時

- 駄々をこねて外で泣かれたときはほっておくこともできないし困ります。
- 理屈が通じないため。
- 落ち着くまで時間がかかるので。
- 一度、機嫌が悪くなり駄々をこね始めると長期戦になる。
- 言い聞かしても伝わらなくて、他のお子さんがからむと余計つらかったです。

## 3位: 言う事を聞かない時

- 言う事を聞けと言っても聞く相手ではないので苦労しました。
- 長い時間かかるから。
- 子どもの躰のために言ってもヤダと言われると悲しくなるから。
- 自分のコントロールを超えるから。
- 言う事を聞かない時に、どう対応して良いのかわからなくなるからです。

## 4位: 遊びに付き合う時

- まったく楽しくない遊びだから。自分が楽しめないと子供と楽しめるはずもない。
- 私はテレビが大好きですが、家事が終わった時に限って遊んでがあるのでつらかったですね。
- 遊んでいるうちに疲れて眠くなるから。
- 体力が無限だからです。
- 元気いっぱい動き回るので体力がついていきません。

## 5位: 食事を用意する時

- 作ったのに文句を言われるからです。
- 子どもの相手をしながら食事を作るのが大変なのに、偏食で食べないことが多く、無駄に感じたから。
- とにかく母親の後追いがひどく、いちばん困ったのが料理の最中も離れようとしてくれないところでした。
- キッチンは危ないので子供は入れたくないけど、離れるとギャン泣きする。私が2人いれば解決するのにと相当つらい瞬間でした。
- 食事があまり好きではなく、いつも時間がかかるためです。

## 6位: 答えに困る事を尋ねられた時

- 自分の知らない分野の事を質問されるから。
- 答えられないことがあるから。
- 答えに困ることを訪ねられた時。
- 子供は時としてなんでもないことをなんで？ どうして？ と尋ねてくるため、「なんで空は青いの？」と聞かれた時にすぐに答えられない。親の私たちも一緒に勉強するつもりでないといけませんね。

## 7位:送り迎えをする時

- すぐに動いてくれない
- その時間に他の家事が出来るとしてしまうので。

## 【総括】幼児の子育て、いちばんつらい瞬間1位は『夜泣きにつき合う時』でした

どれだけかわいい我が子でも、子育てでつらい瞬間はあります。その中でも「夜泣きにつき合う時」に最も票が集まりました。

赤ちゃんの夜泣きには、身体の不快感や物音、昼間の過ごし方などさまざまな原因があるとされています。

アンケートでも、お子さんに合った対策がなかなか見つけられず、イライラしてしまうという意見が多くありました。

慣れない育児の負担がひとりに偏らないように、ご家族で協力し合う体制が必要だと感じます。

**ARINA株式会社**は、運営するメディア「おうち教材の森」を通じて、1人でも多くの方が、より良い家庭学習環境を整えられるように、社会に貢献してまいります。

### ■ARINA株式会社について

**ARINA株式会社**は、“メディアを通じ子育てを豊かに”を企業の**Vision**に掲げ、皆様の生活に寄り添ったライフスタイルメディアの展開やオウンドメディアの受託事業を展開しております。

